# 2018年3年生10月全統記述模試見直しプリン

★10月~11月は模試ラッシュが始まって肉体的にも精神的にも辛い時期だが、ここを乗り切らない と頂上は見えてこない。もう一歩踏み出せ!「人生は一歩一歩順を追って前進す」そのために「見直し」 は当然のこと。「「失敗」と書いて「成長」と読む」(野村克也) 今回はかなり難しい!

## リスニング《難》スクリフトを読んで分からなければ聞き取れない!再挑戦!

※放送中の次の部分が聞き取れたか?読まれた設問中のキーワードを頼りに「待ち受ける」「知らない単語 は聞こえない!」というリスニングの大原則。スクリプトをよく読め!難しい出題。

- 1. However, as more highways were built for cars and trucks in the 1940s and 1950s, Americans stopped taking the train and started to drive more often.車やトラック向けに幹線道路が建設されたのが原因。
- 2. 《難》They thought these gentle characteristics (=gradual curves and flat paths) could make the railroad paths useful for people on foot or on bicycles. 坂道がきつくなかったので、自転車に乗る人に役立っ た。(A)が正解。
- 3. 《難》 Since then, it has helped turn thousands of miles of unused railroad into trails for public use by helping to secure funding and trail-friendly policies at all levels of government. 資金提供と政策推進。 (B) が正解。
- 4. In Poughkeepsie, New York, an old railroad bridge across the Hudson River was turned into the Walkway Over the Hudson, which, at 1.28 miles, is the longest elevated pedestrian bridge in the world. (A) が正解。
- 5. 《難 ≫They have helped connect towns and cities together, and have provided some alternative ways to commute to work. ⇒ (A) These trails have given walkers, runners, and cyclists unique ways to explore natural landscapes. ⇒ (B) It would provide them with a safe, pleasant place to exercise and explore the outdoors, separated from the noise, pollution, and danger of cars and trucks.⇒(D) (C)は記述無 し。

倒放送が始まってからページを開く人が多いが、これではダメ!素早く事前に選択肢を読んでおくだけ でずいぶんと理解度が異なる(「待ち受け」)。このことは、センター試験・二次試験(例:東京大学) のリスニングを問わず、大きなポイント。「基本のキ」心がけよ!

◎「リスニング」の苦手な人の原因は三つ: ①語彙力不足 ②聞いた絶対量の不足 ③集中力不足



※この問題の音声は Kei-Net でもう一度聞くことができます。http://www.kawai-juku.ac.jp/moshi/n 要登 録 (無料) check!

#### 文法・語法問題《難》 基本をしっかりと!量をこなせ!

A 文法・語法問題 ※「きりはらの森」で「TREND17」をダウンロードして演習!「量」が物を言う世界。

- 1.《頻出》「"美しい川"を意味するインディアンの単語」という意味が分かれば meaning が選べる。 ポイントは、**V-ing** (~している) **V-ed** (~された)。頻出事項。**重要**
- 2. 先行詞が way ということだけに注目すれば正解の選択肢 which が選べるはず。その前の in などに 気を取られると間違える。「彼は理にかなわないと思われる振る舞いをすることがよくある」の意味。
- 3.《やや難》「もし必要とされるならば」if (he is) required (to do)という省略が補えればOK。

- 4. 《難》「いくら感謝してもしすぎることはない」という会話の定番成句 I can't thank you enough.を知 っていれば簡単。次のセリフ Don't mention it. (どういたしまして) から推測出来る。
- 5. **《難》odds**(確率)が難しい。「~に対する確率」という意味で against が選ばれる。
- 6. **《難》**「先着順に、早い者勝ちで」on a first come, first served **basis** という成句の問題。これは難し い!ただ a ~とあるから後に名詞が来ることは分かるので、basis しかあり得ない。他の選択肢は名詞 ではない! (消去法)
- 7. **《やや難》**後ろに直接、目的語の him を取れるものを探す。explain, suggest, propose は全て to が必 要。したがって convinced (納得させた)
- 8. 《 超難 ≫ まず意味が取れないとサッパリ分からない問題。「歩ける人がハイカーではないのと同じ ように、文字の読める人が皆読書家というわけではない」なんだ、not... any more than ~=no...more than ~の熟語の問題だ。いわゆる「クジラの公式」(A whale is **no more** a fish **than** a horse is.) の出題だが、 今どきこんなの入試には出ないけど…。

#### 3つのどれかに解きやすいヒントがあり! そこから解答 B 共通語補充問題

- 1. a の「満員電車で立っていなければならなかった」と c の「何を意味しますか?」(stand for)がヒン トになる。b の stand は「我慢する」(=bear, endure, persevere, put up with) の意味。stand が入る。
- 2.《難》bの「通りを横断する(=cross)ときにはいくら注意しても注意しすぎることはない」がヒント。 あとの a、 c は難しい。a は $[\times \Pi]$ 、c は「気難しい、不機嫌だ」の意味だが、これは知らない人が多い だろう。 cross が入る。

## **興門文體**

## 下線部の前後にヒント有り! ~前後をしっかり正確に読め!

問1 《難》 直前に how rewarding a particular things is (ある特定の物がどれほど有益か =reward) and the effort a person must go through to obtain it (それを手に入れるために費やさねばならない労力 =cost) と ある。この2つをcost → reward の順でまとめる。「ある特定の物を得るために必要な労力とそれがどれ ほど有益かということ」

問2 Are we born/ with it./ それとともに生まれてきたのか?

or is this something / that happens/later in life, これは後の人生で起こる (=身につく) ことか? by tons of/ experience/ in shaped/ decision making/ goal achieving? 形作られる 多くの経験 ~における 意思決定 目標達成 ↑【分詞構文で前文の説明】 (A) (B)

問3 《難》 Some characters adopt risky strategies, while others go through a safer route. When 10-month-olds (80 of the, to be precise) watched these characters, they paid more attention if a blob took a high-risk route to an object it had previously taken a low-risk route to. The longer look suggests infants were surprised by what they saw. 実験内容は、小さなしずくのキャラクターがより高いブロックに飛び乗っ たり、離れた別のブロックに飛び移ったりしながら種々のゴールにたどり着こうとする、危ない道をと るものもいれば、安全な道を歩むキャラクターもいる。

間4 《難》 If a character took a (4) route to achieve a certain object, babies noted that this particular character held that particular object in low regard.  $\Leftrightarrow$  If the same character later took a risky route to get to that object, babies were perplexed at the change in priorities.

上の二文が対照となっている。「危険なルート」の反対を選ぶ。「用心深い(cautious)ルート」が正解。

「コーヒーを入れるための手間ひま」(the trouble) 指示語は直前を見る!

問 6 《難》 They might be surprised to see you rush out the door (without) your morning espresso on a particularly hectic day, (with) your partner struggling to make the stuff for himself/herself.

特にある慌ただしい日に、朝のエスプレッソを飲まずに家から飛び出していき、一方でパートナーが自分でそれを必死に<u>用意している</u>のを見たら、赤ちゃんは驚くかもしれない。「**あなた**―コーヒーを重視パートナー―重視していない」という図式が壊れるのだ。

**問7 not only A but also B** の変形を見抜くことがポイント。just = only

They don't just see an object/ as ある対象を見るだけでなく ~として but they/ expect/ that value/ to change/

しかしその価値が変化することを予期する

being worth a struggle/ or not 努力に値する かどうか

based/ on individual goals/ and expectations. 個人の目標と期待に基づいて

問8 《難》後ろの比較級 earlier を強める語を探す。way には「はるかに」という比較級を強める副 詞用法がある。

## 評論文問題 語彙力を鍛えよ!! ~設問の前後をしっかり正確に読め!

問1 ≪難≫ 死因は Cause of death: Scurvy — <u>a disease caused by a deficiency of Vitamin C</u> 原因は Scurvy とあるがこの単語の意味が分からないが知らなくてもよい。— (ダッシュ) の後にその病気の説明があるので、ここをまとめておけばよい。「ビタミンCの欠乏によって引き起こされる病気」 scurvy は「《医》壊血病」の意味。

問2 menu fatigue(メニューの疲れ) とは毎日同じ物が出てきて飽き飽きしてくること、を指す。前文にある、宇宙空間で食欲が減退する要因を選べばよい。

↓この単語が難しい

問3 《難》Nutrition/ <u>plays an</u> important <u>part/</u> 栄養は重要な役割を演じる in **counteracting**/ some/ of the effects いくつかの影響を打ち消すために

spaceflight has on the body, 宇宙旅行が体に及ぼす

such as/ bone/ and/ muscle loss,/ ~のような 骨や筋肉の損失 (A)

**impairment**/ of **immune** function,/ 障害 ↑ ↑免疫機能の and changes/ in vision. 視力の変化

語彙力!

(B) この単語が難しい

(C)

※ do は「強調」

問4 ≪難≫Mark Kelly will remain on Earth/Scotts's one year mission abroad the International Space Station 「双子の研究」とは、双子の1人マーク・ケリーは地球上にいて、もう1人のスコットは国際宇宙ステーションにいて、2人の栄養状態を比べ追跡する研究。

問 5 An improved understanding of the biochemical effects of weightlessness could <u>also help patients on Earth</u>. 宇宙空間同様に地球上でも病気の人に役に立つ。(ウ) が正解。

問 6 Unlike earlier explorers./ 昔の探検家と違って

today's explorers/ have no hope/ of finding food/ on their journey,/ 今日の探検家は 希望がない 食料を見つける 旅の際に

but they <u>do</u> have/ a team/ of NASA scientists/ looking for/ the best ways/しかし彼らには実際 NASA の科学者がいる 最良の方法を模索する

to keep/ them/ healthy/ 彼らを健康にするために

6

throughout their spaceflight missions.

ために 宇宙旅行の任務の間中

## 英作文問題簡単な英語で読み替える技術一「和文和訳」

- A 語句整序問題 苦手とする人多し!差がつく!100題ほど練習するとコツが!
- 1. make it possible to V (V することを可能にする) S+V+O+C は高校生が苦手とする。

has made it possible to produce clothing

- 2. 《難》 observe O V-ing (O が V しているところを目撃する) の受け身。「調べるために」to test... **been observed using a long stick to**
- 3. 《超難》 have yet to V (これから V しなければならない) to the extent V to which ~後半が「その国が発表した措置を実行する程度」 V 「公表されている施策をその国がどの程度実行に移すか」 **vet to see the extent to which**

### B 和文英訳問題 いかに簡単に読み替えるかがカギ 「KISSの法則」(Keep It Short & Simple)

- (例) Japan is likely to be thought as a small country, but actually it is one and a half times as large as Britain./ We tend to think that Japan is a small country...
- 2. **《難》**「整然とした家並み」が難しい。orderly rows of houses 「飛行機の窓から」from/ through the window of an airplane 「垣間見た気がした」も読み替えなければ書けない。→「まるで見たような気がした」felt as if I saw 「この国がどのような国かを」what this country (=Britain) is like
- (例) When I first visited Britain and saw orderly rows of houses from the airplane window, I felt as if I was understanding what this country was like.



●英作文の心構え ①KISSの法則 ②和文和訳 ③難しい表現は 簡単な単語で(中学レベル) ④人を主語にして書く ⑤「検算」

### C《難》自由英作文問題 立場を明確にして説得力のある理由付けを!

「AIが職業を担うことがよいことか悪いことか」、①自分の立場をまず明確に述べて、その後に②理由を述べる。「50語程度」とあるので、40 語以上55 語程度</u>でまとめる。指定された字数の8 割以上埋めるのが常識。あれもこれも書かずに、1つの理由を掘り下げて書くこと。例えば次のようなことが考えられる。 平易な構文を使って簡単に書くのがポイント。 ❤❤❤

#### ●【賛成】の根拠

「ロボットの開発で人間には行えない危険な作業が可能」「面倒な作業を人間の代行」 「人間のような無駄や間違いがなくなる」「人間のようにストレスや疲れることがない ので生産性が向上」「人口減少による人手不足問題を解消」「自動運転などで交通事故が減少」

#### ●【反対】の根拠

「本来奪われてはいけない部分の仕事まで奪われる→失業の増加」「悪用されると犯罪につながる」「情操や感情面での欠落」「バグなどによるパニックが予想される」「停電したら動かなくなる」「人間を怠惰にする」

# ◆「正しい努力」を積み重ねれば…

# 英語は絶対に裏切らない!

